



OUR HISTORY

1927年創業

2027  
創業100周年

# 森林での深い内省・対話を通じた チームビルディング・ビジョン創出

2026年2月25日

シナネンホールディングス株式会社 経営企画部 山之口雄二

## ①所属会社シナネンHDグループのご紹介

## ②シナネンホールディングスが抱える組織課題(これまでの100年とこれからの100年)

## ③ライジングフィールド軽井沢での研修(2021年から今日まで)

2021年 建物メンテナンス事業会社 株式会社インデスを持続成長させるために

2022年 建物メンテナンス事業4社のMVV作成と統に向けたチームビルディング

2024年 グループ経営戦略「リテールサービス戦略プロジェクト」による戦略立案

2025年 グループ収益の8割を占めるエネルギー事業4社の統合に向けて

## ④なぜ森なのか、なぜ軽井沢なのか(立ち返る場所と変革のパートナー)

## Appendix : これまでの研修アンケート結果(2022年建物4社統合一般社員②)

# 会社概要

## 創業98年のLPガス・石油製品の販売会社などを中心とするグループ企業

会社名	シナネンホールディングス(株) (東証プライム8132)
所在地	東京都品川区東品川一丁目39番20号
代表者	代表取締役社長 中込 太郎
資本金	156億3,000万円
創業	1927年4月11日 創業 <b>98</b> 年
従業員数	<b>3,572</b> 名(連結:臨時従業員含む)
グループ会社	連結子会社 <b>33</b> 社、関連会社 10社
事業内容	LPガス・石油・電気など様々なエネルギーの販売事業を中心に、 住まいと暮らしのサービスなどその他事業で構成される企業グループ

2027年に  
創業100周年！

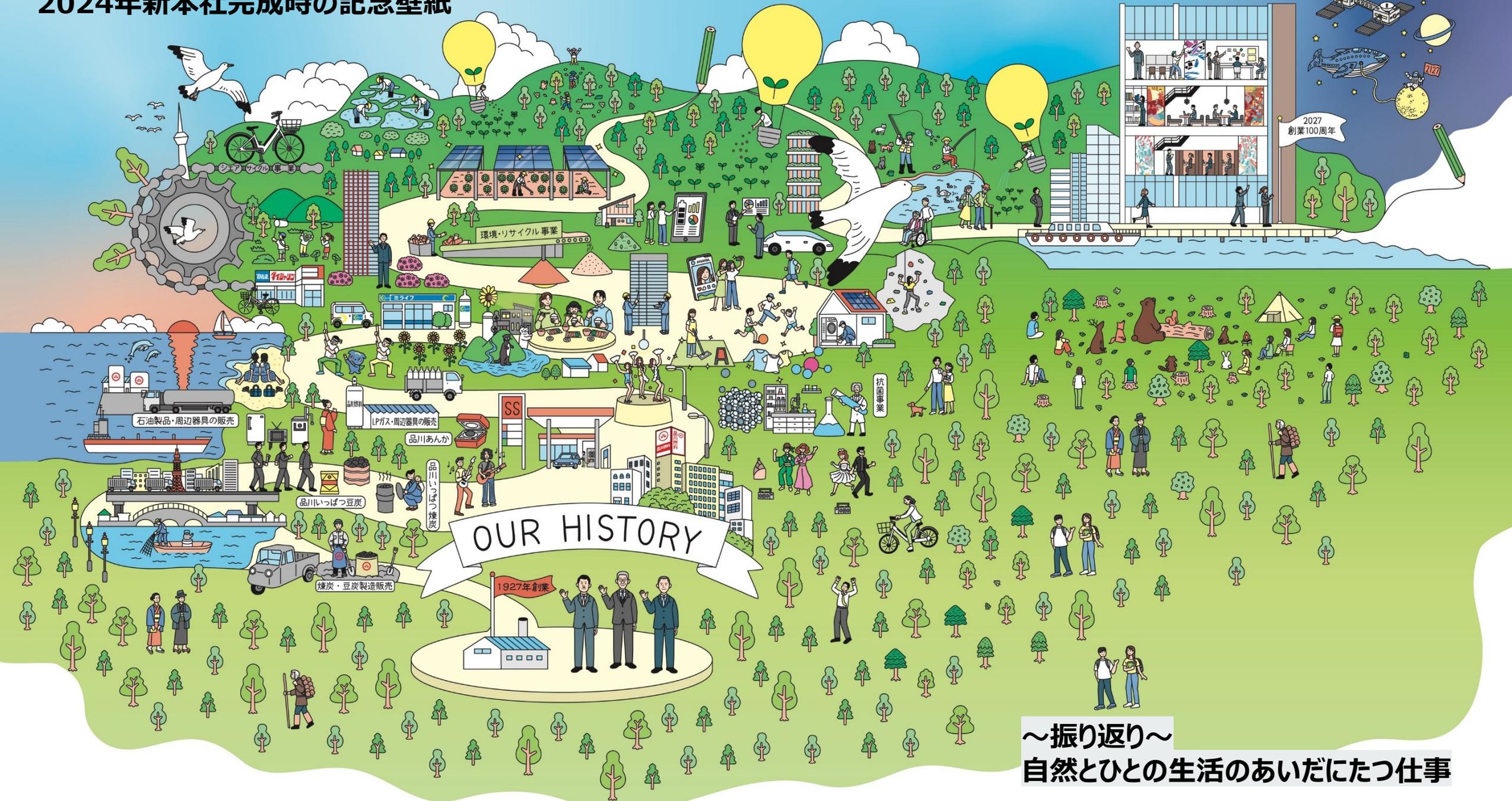
2025年12月31日現在

# 祖業

## 炭を使った固形燃料の製造・販売



# 2024年新本社完成時の記念壁紙



～振り返り～  
自然とひとの生活のあいだにたつ仕事

# 当社グループの歩みについて

1927年に創業。エネルギーを軸に、時代の変遷に合わせて  
取り扱う商材を変えながらも、社会を支え続けてきた企業グループです

1927年4月 創業  
1934年4月  
豆炭の製造販売・  
豆炭燃焼器具販売を開始



1952年9月  
石油製品、同器具の  
販売を開始



1955年4月  
LPガス、同器具の  
取り扱い開始



1968年1月品川いっぽつ煉炭発売  
12月品川いっぽつ豆炭発売



2014年2月  
電力販売開始



2016年9月  
メガソーラー  
発電所建設（福島）



2023年10月  
総合建物  
メンテナンス会社  
シナネンアクシア  
設立

エネルギー業界の変遷

参考元：「平成29年度エネルギーに関する年次報告」（エネルギー白書2018）

[https://www.enecho.meti.go.jp/about/whitepaper/2018pdf/whitepaper2018pdf\\_1\\_1.pdf](https://www.enecho.meti.go.jp/about/whitepaper/2018pdf/whitepaper2018pdf_1_1.pdf)

1890年→1920年  
薪炭から石炭へ

薪炭70%→14%  
石炭27%→78%

建設された高島炭鉱



1940年→1973年  
石炭から石油へ

石炭66%→15%  
石油7%→77%

高度経済成長期



1973年→2000年  
エネルギー多様化

石炭・石油92%→70%

原油輸入自由化



2000年→2010年  
温暖化への対応

石炭・石油 70% →66%  
ガス・原子力・再エネ：34%

石油危機



京都議定書 発効



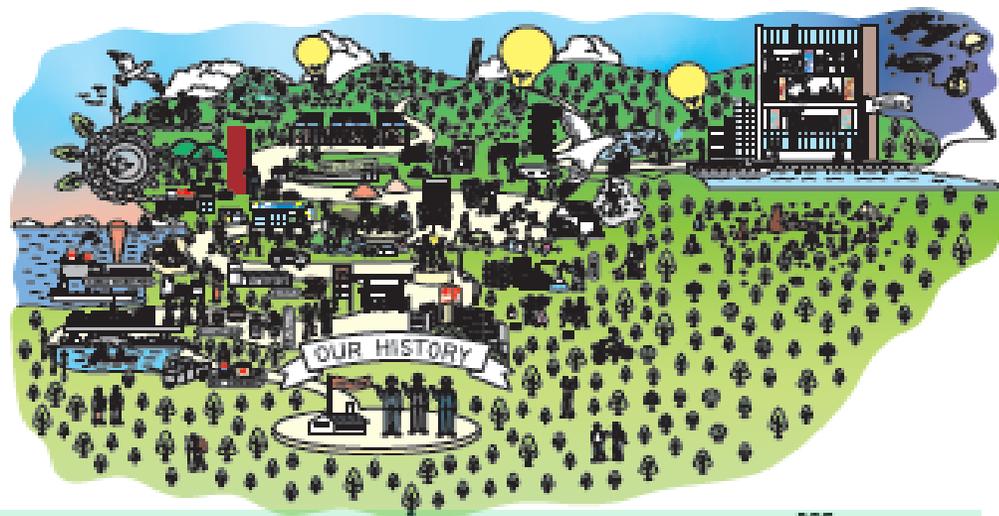
2010年～  
再生可能  
エネルギー  
加速

東日本大震災 発生

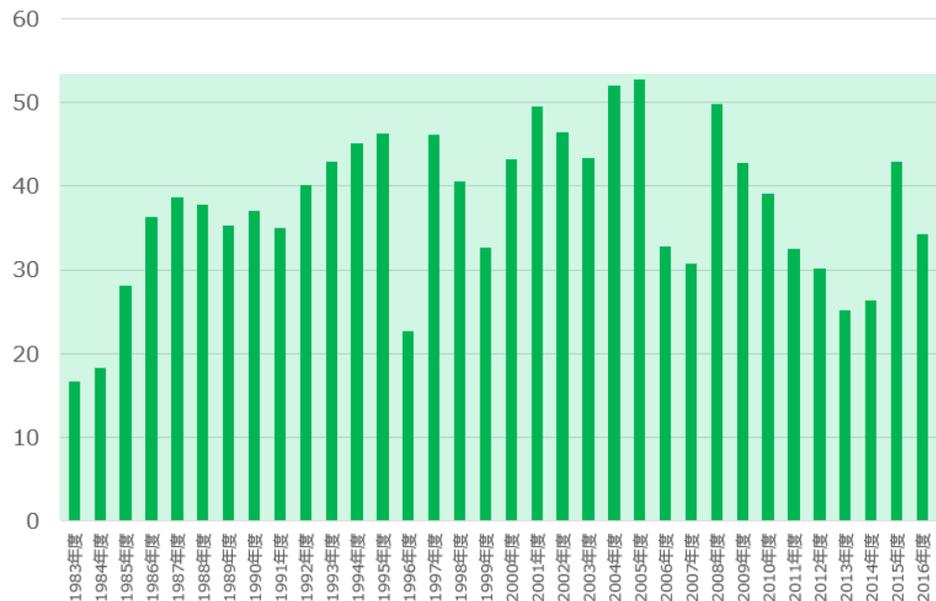


# 収益について

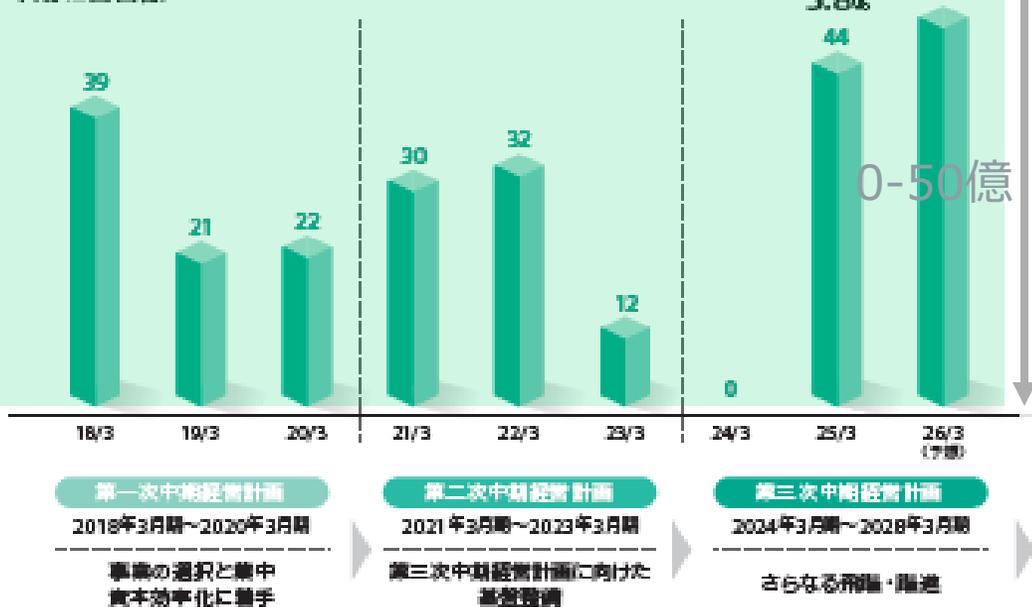
安定はしているが持続成長できていない  
 要因：安定したインフラ事業をベースとし農耕型文化で危機感が弱く、ブレイクスルーが起きない



単位：億 1983年 - 2016年 経常利益



中期経営目標



ROE  
8%以上  
経常利益  
100 (億円)

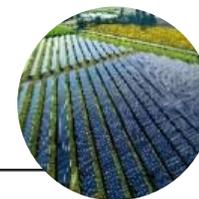
新事業

- ・ 脱炭素
- ・ M&A
- ・ 戦略的投資

既存事業拡充

- ・ 石油小売・卸売
- ・ LPガス小売・卸売
- ・ 電力小売・卸売
- ・ ハウスケア
- ・ 総合建物メンテナンス
- ・ シェアサイクル
- ・ その他

創業  
100  
周年



## 次の100年に向けた取組み

# エネルギーの会社からサービスの会社へ

成長戦略

経営基盤強化

基盤

ii

対応すべき課題

人口減少(地方の過疎化)  
脱炭素社会化  
市場の縮小

インフラとしてエネルギーの  
安定供給責任

エネルギーの自由化

労働力不足

i

国内事業基盤の  
再整備

iii

我々の目指す姿

地域課題を解決する  
エネルギー+サービス  
(暮らし全体)

脱炭素社会に貢献する

生産性を高め  
人が付加価値を提供する

エネルギー事業会社としての責務(安定供給、保安管理)



そのために必要だったこと

一人一人の意識変革を一過性にしない

学ぶ・考える場所を会議室から**原点の森へ**



2021年

権限移譲し、自走する組織へ  
(MVV浸透)

インデス社員研修①(アクティブラーニングin軽井沢)  
インデス社員研修②(アクティブラーニングin軽井沢)

シナネンホールディングス



SINANEN

2022年

建物事業4社統合チームビルディング  
(MVV作成・チームビルディング)

特別な場所軽井沢

© 2026 Sinanen Holdings Co., Ltd.

2024年

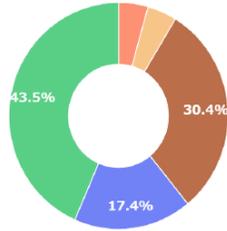
若手によるグループ経営戦略立案  
(グループMV作成・チームビルディング)  
シナネンHD note 会社の未来を描くチームのツクリ方

# 成果

## 2021年 権限移譲し、自走する組織 (MVV浸透) 社員アンケート

設問 2

この研修を10段階で評価して下さい (23)



平均 4.46点

3	1 (4.3%)
3.5	1 (4.3%)
4	7 (30.4%)
4.5	4 (17.4%)
5	10 (43.5%)

研修満足度 **95点**  
行ってよかった **100%**  
研修を勧める **100%**

## 2022年 建物事業4社統合チームビルディング (MVV作成・チームビルディング)

Misson



Vision

建物を笑顔にする国民的メンテナンス会社

Value.

- お客様第一で行動します (ユーザーファースト)
- 互いを常に高め合います (品質=人財)
- 5Sを理解し実行します (5S)
- 挑戦を楽しみます (パッションナブル&ワクワク)
- ユーモアと輪を大切にします (ユーモ輪)

## 2024年 グループ戦略立案 (グループMV作成・チームビルディング)

Mission

ミッション  
世の中に対して果たすべき「使命」  
「私たちがいる、何のために存在しているのか」を  
社会や顧客に示す「約束」

Milestone  
マイルストーン

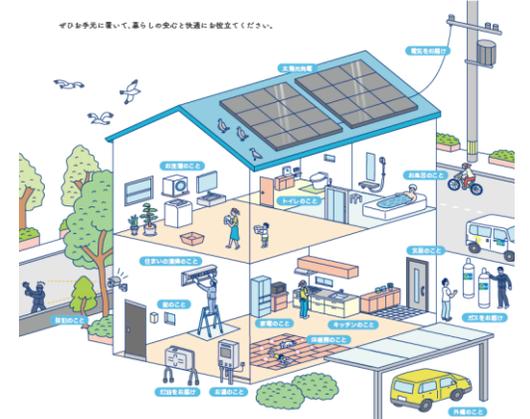
Vision  
ビジョン

ミッションを実現するために「目指す姿」  
「私たちが「これからやりたいこと」を  
社内外に示す中期的な「目標」

世界に誇れる地元をつくる

- 2年後 (2027年度) **Be the One Team (グループ一体へ)**  
グループ連携の実現により、エネルギーに加えて、住まいる人や企業の課題に応えるサービスをワンストップで提供し、地域の顧客のパートナーとなり、厚い信頼を得る。
- 5年後 (2030年度) **Be the First call Company to Contact (最初に選ばれる企業へ)**  
より多様なサービスの提供を進め、地域全体の住まいる人や企業、そして自然環境に対しても新たな価値を生み出し、課題解決をリードする存在となり、大きく貢献する。
- 10年後 (2035年度) **Be the Leading Company (最も影響力のある企業へ)**  
多様な人や企業・団体との協働を深め、地元をまるごとリノベーションするための最適なサービスを提供し、地域の誇りを育む存在として、その未来を担う。

- サービス拡充
- 顧客拡大
- ブランド強化
- 競争力強化



—社員の声—

- ・あの研修があったからうまくいった
- ・手段としてこれがベストな選択だった

2025年

エネルギー事業4社統合  
(戦略立案・MVV浸透・チームビルディング)

役員(16名)

2泊3日×1回

部・支店長(39名)

2泊3日×1回

チーム長(150名)

2泊3日×4回



## なぜ森なのか、なぜ軽井沢なのか

---

- 非日常的な環境下において、普段見えてない人や物事の本質が見えやすくなる
- 肩書や決まった役割が必要がないため、制限さえているものから解放される
- 肩書ではなく「人」が前にでる
- 本当の自分として振舞うことができる
- 自分をさらけ出しやすい環境下でのコミュニケーションにより関係が縮まりやすい、一体感が生まれやすい
- 本音が出る、対話が深まり組織のエネルギーが大きく一つになる
- 自然環境下では情動記憶に刻まれやすい、また呼び起こしやすい
- 本来の自分を見つめ直すことができ、自分らしさを取り戻すことができる

シナネンHDグループにとって、変革の節目に何度も立ち返ってきた場所。  
迷ったときに、原点を思い出させてくれる場所。  
これからも、変革のパートナーと。

# あかりの森プロジェクト



## ■ シナネンあかりの森プロジェクトについて

「シナネンあかりの森プロジェクト」は、環境に優しいエネルギーの普及と生態系保護を通じて豊かな自然環境を残すとともに脱炭素社会の実現に貢献するための活動を行っています

### 【活動方針】

1. 環境に優しいエネルギーの普及による二酸化炭素排出量の削減に努め、地球温暖化防止に取り組む
2. 海や陸の自然保護、生態系の保護に関する活動に積極的に取り組む
3. 様々な団体と連携し、豊かな自然を守り残していくことの大切さを伝え、気候変動の緩和や影響軽減に関する啓発に取り組む



# Appendix

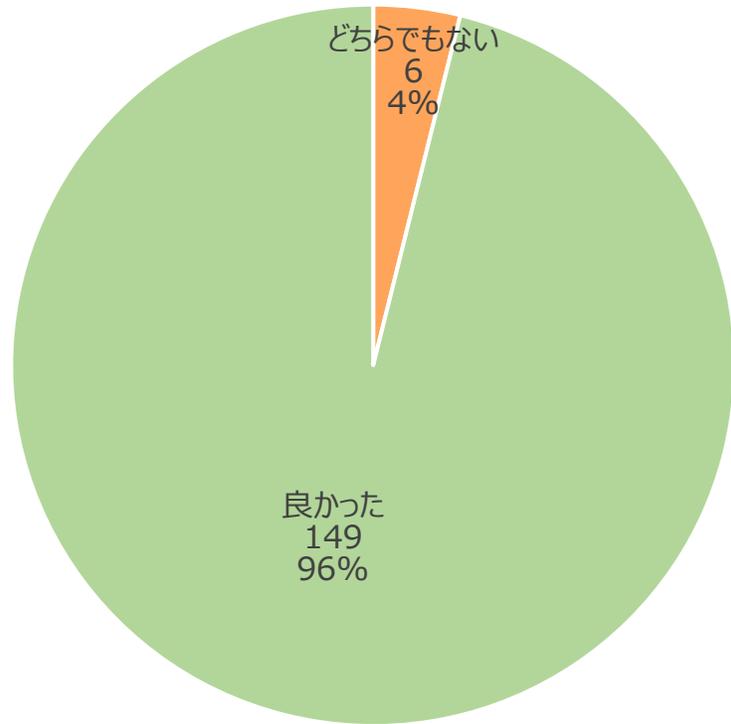
# RFK研修参加人数

開催	参加人数	TBM	IND	GS	SF
9/27~29	22	7	6	6	3
10/25~27	28	13	4	4	7
11/7~9	22	7	4	4	7
11/14~16	30	12	7	5	6
11/29~12/1	20	6	6	4	4
12/6~8	24	10	5	6	3
12/20~22	31	14	8	6	3
1/26(欠席者向け交流会)	31	7	9	14	1
合計	208	76	49	49	34

総費用24.6百万円

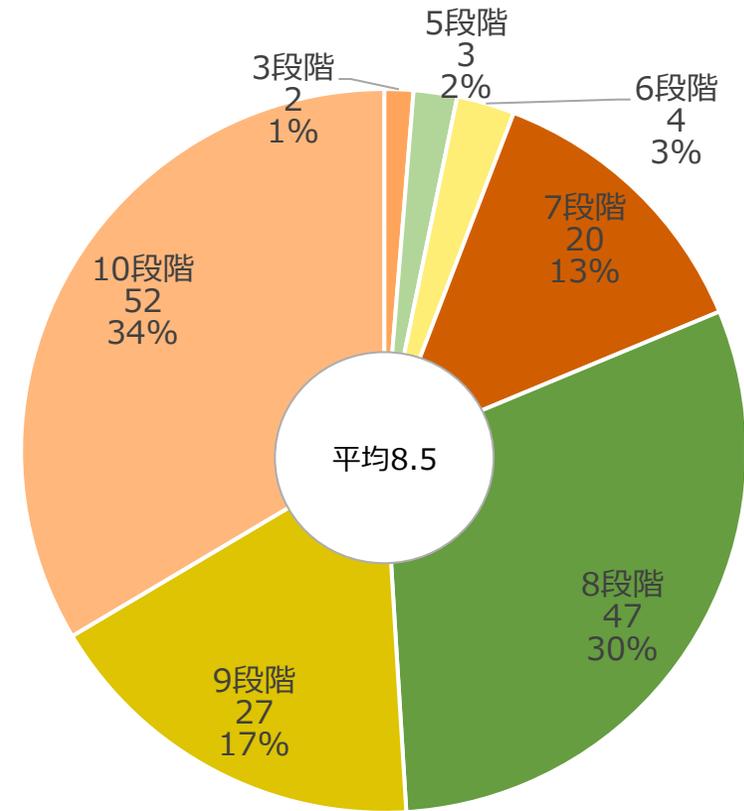
# アンケート結果①

交流キャンプに参加していかがでしたか？



どちらでもない ■ 良かった

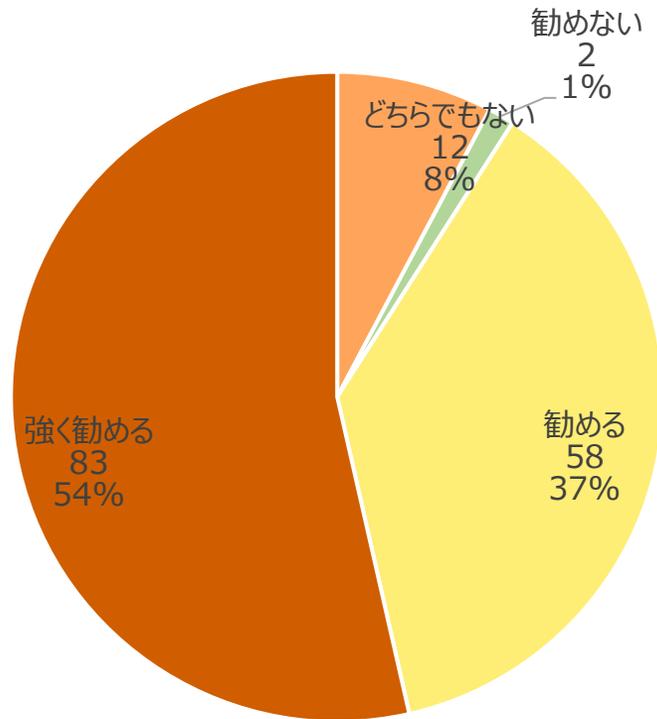
この交流キャンプを10段階で評価して下さい



3段階 ■ 5段階 ■ 6段階 ■ 7段階 ■ 8段階 ■ 9段階 ■ 10段階

## アンケート結果②

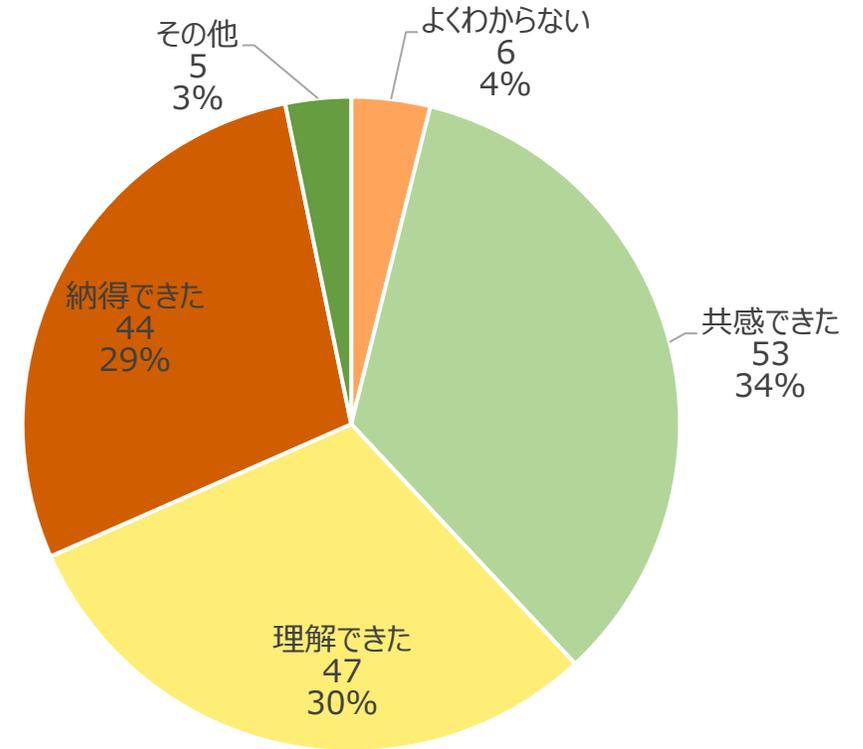
他の社員にこの研修をどれくらいお勧めしますか？(5段階)



■ どちらでもない
 ■ 勧めない
 ■ 勧める
 ■ 強く勧める

ミッションやバリューに対する現在の気持ちは率

直にいかがですか？



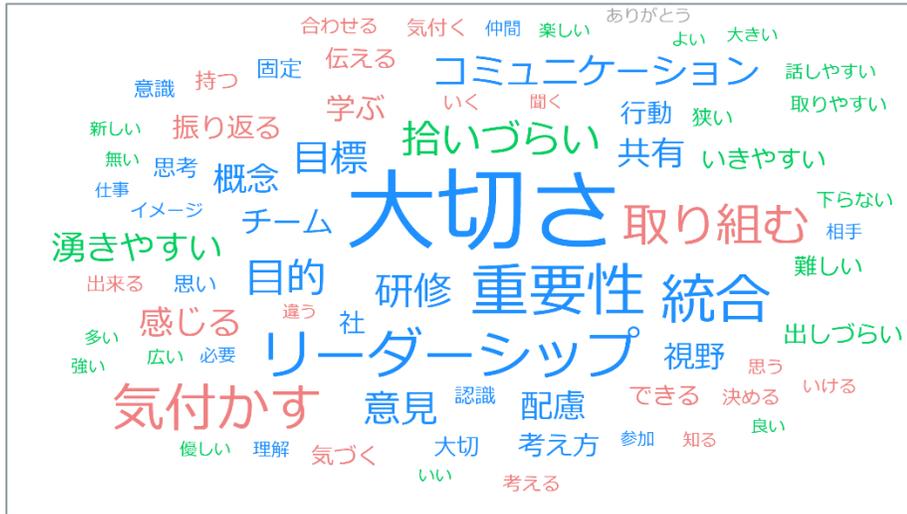
■ よくわからない
 ■ 共感できた
 ■ 理解できた
 ■ 納得できた
 ■ その他



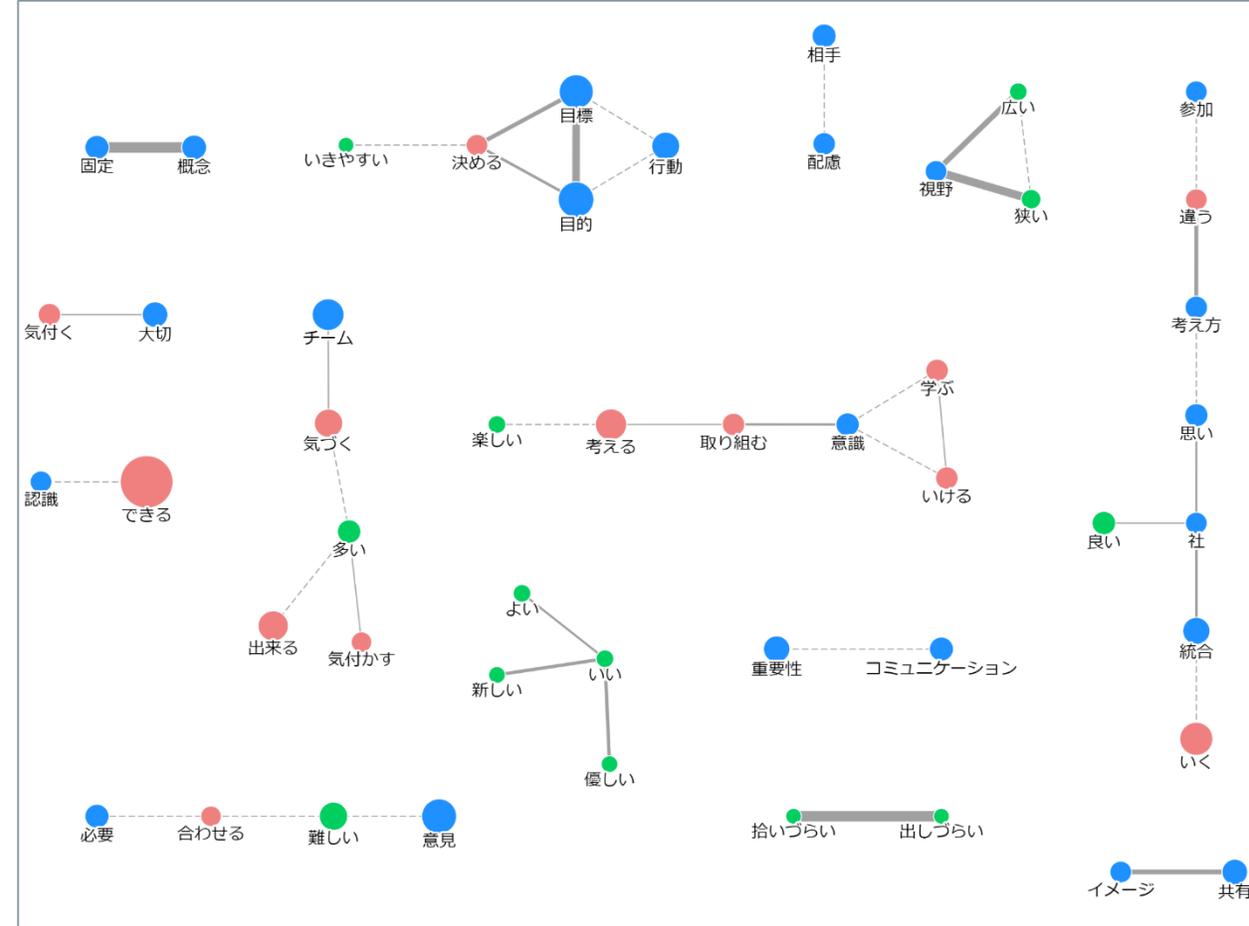
# アンケート結果④

設問：研修を受講しどのような気づきがありましたか？（自由記載）

## ワードクラウド



## 共起キーワード



## 単語出現頻度

単語	スコア	出現頻度	動詞	スコア	出現頻度
大切さ	102.02	28	できる	1.91	39
目的	24.38	27	感じる	4.12	28
意見	17.40	26	思う	0.28	22
目標	18.02	25	持つ	1.16	20
チーム	9.65	22	いく	0.70	19
研修	19.32	18	考える	0.82	17
行動	6.72	17	出来る	0.68	16
統合	46.04	16	気づく	1.63	14
重要性	51.00	15	伝える	1.74	9
共有	12.84	14	聞く	0.20	9
大切	4.24	14	取り組む	11.46	8
概念	11.24	13	学ぶ	3.09	8
仕事	0.41	13	気付く	1.09	8
コミュニケーション	16.12	12	いける	0.28	8
固定	4.51	12	決める	0.60	7

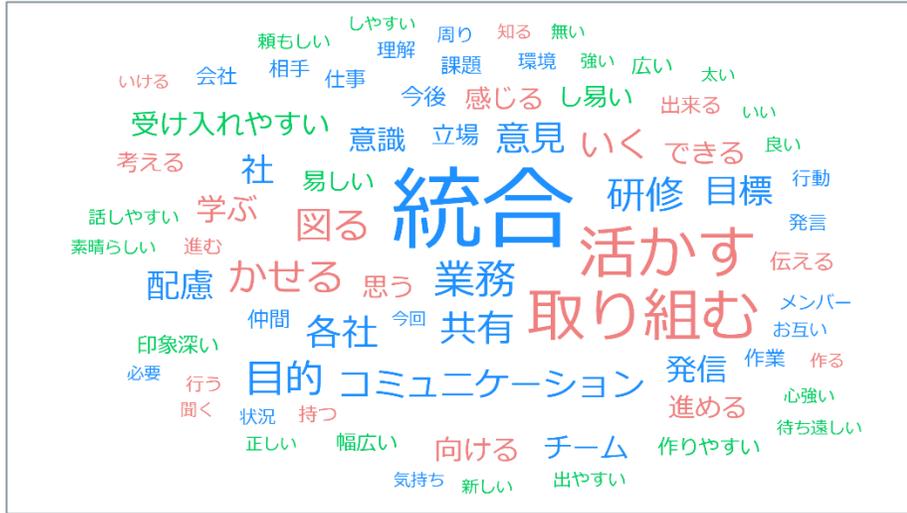
単語	スコア	出現頻度	感動詞	スコア	出現頻度
難しい	1.55	14	ありがとう	0.00	1
多い	0.24	9	---	---	---
良い	0.11	9	---	---	---

気づきや学びより、できる、感じる、思う、能動的な印象が強い  
リーダーシップとともに、目的と目標の観念が強く認識された

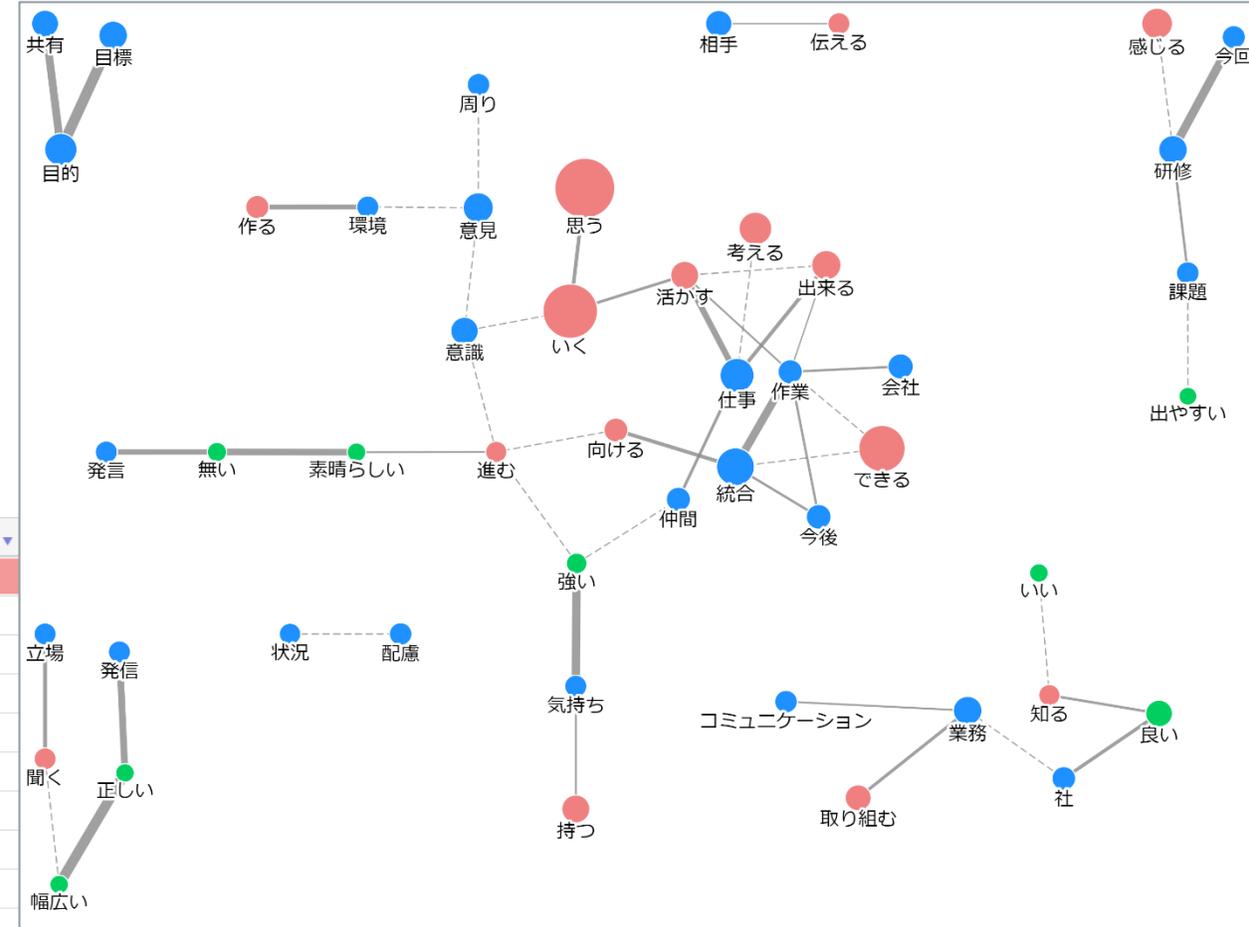
# アンケート結果⑤

設問：この研修を今後の仕事や統合作業に関してどのように活かすこと  
(自由記載)

## ワードクラウド



## 共起キーワード



## 単語出現頻度

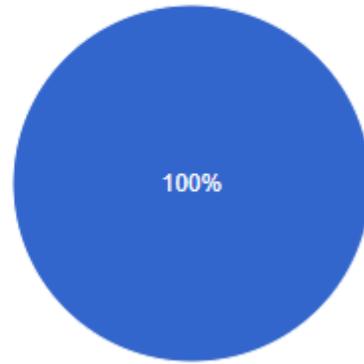
単語	スコア	出現頻度	動詞	スコア	出現頻度
統合	152.27	38	思う	2.24	63
仕事	2.29	31	いく	5.71	55
目的	25.97	28	できる	2.32	43
意見	15.06	24	考える	1.49	23
業務	28.49	21	感じる	2.13	20
研修	25.08	21	出来る	0.86	18
目標	13.17	21	活かす	25.85	16
チーム	8.08	20	持つ	0.74	16
意識	7.68	19	取り組む	24.84	13
共有	19.79	18	行う	0.49	11
相手	2.61	17	向ける	2.74	10
会社	2.24	15	進める	2.20	9
今後	3.88	14	作る	0.24	9
仲間	3.63	13	学ぶ	3.09	8
作業	2.72	13	伝える	1.07	7

統合、仕事、目的に対して思う、いく、できる、考える  
前向きな動詞が前面に出た

## 設問1：研修を受講していかがでしたか？

交流キャンプに参加していかがでしたか？

30件の回答



- 良かった
- どちらでもない
- 悪かった

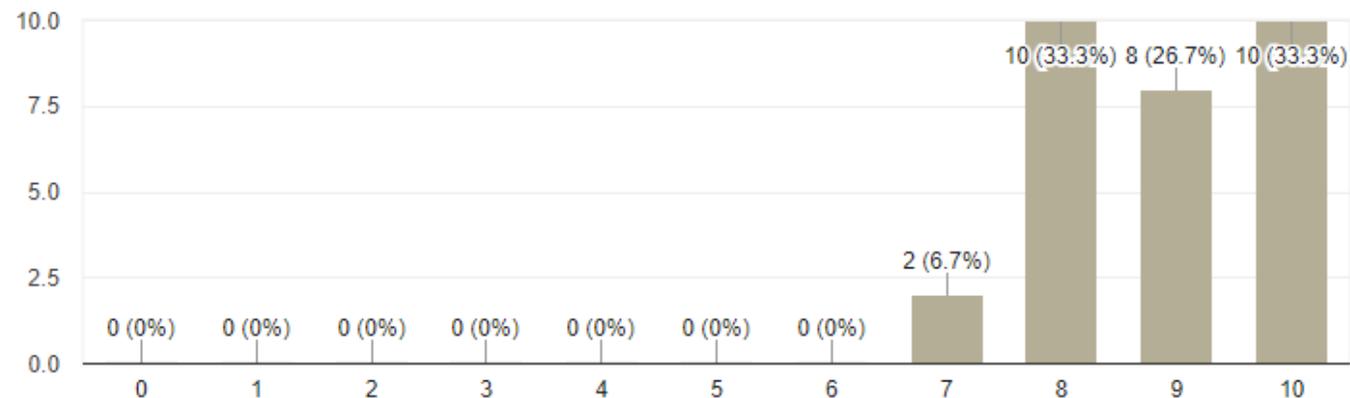
全員が良かった

## 設問2：この研修を10段階で評価して下さい

この交流キャンプを10段階で評価して下さい

30件の回答

平均：8.8点 (30名)



# 設問3:

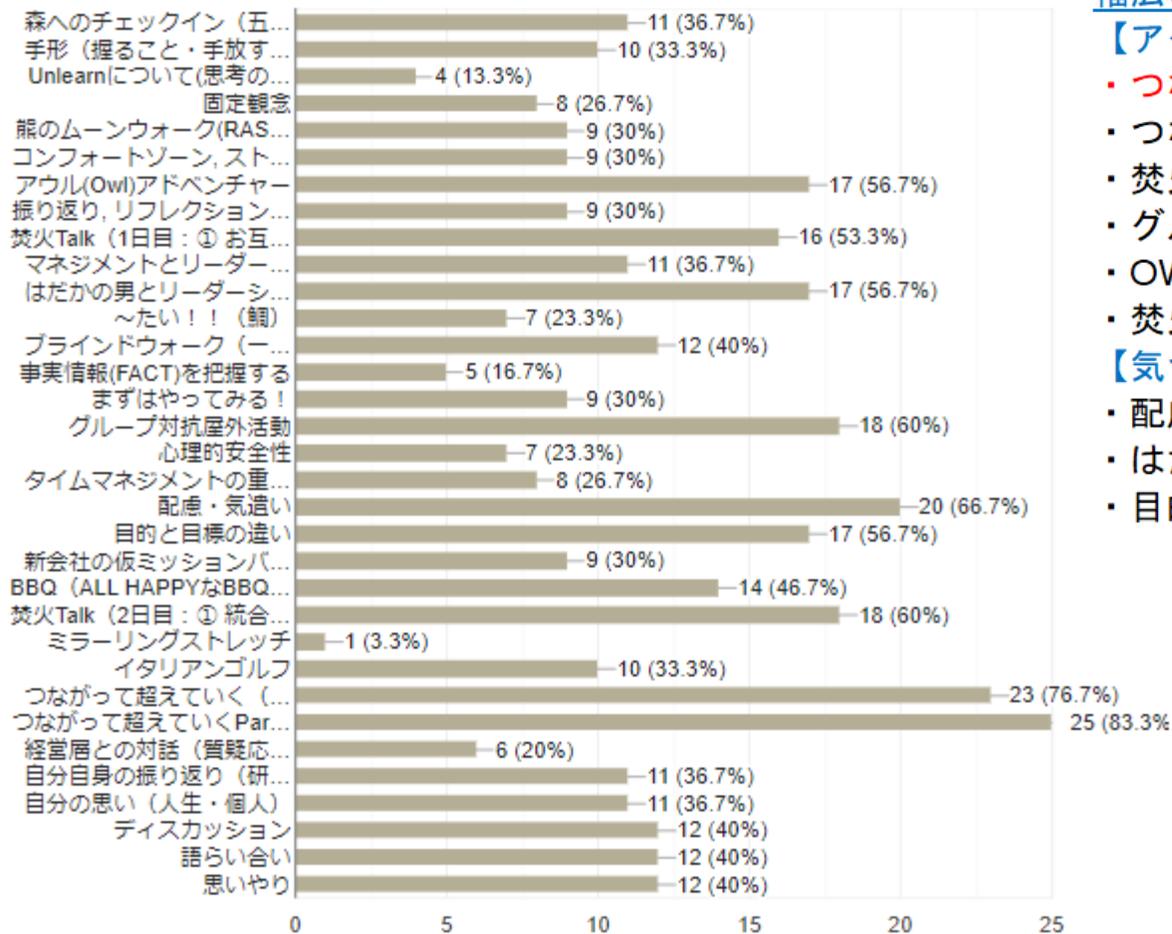
強く印象に残ったことを教えてください。(複数選択可能)

2022年実施  
建物セグメント4社統合研修  
(一般社員の部②)

強く印象に残ったことを教えてください。(複数選択可能)



30件の回答



## 幅広い気づきが得られたが特に

### 【アクティビティ】

- ・つながって超えていく Part2 (Wall) 83%
- ・つながって超えていく (Wall) 76%
- ・焚火TALK 2日目 60%
- ・グループ対抗野外活動 60%
- ・OWLアドベンチャー 56%
- ・焚火TALK 1日目 53%

### 【気づき】

- ・配慮・気遣い 66%
- ・はだかの男とリーダーシップ 56%
- ・目的と目標の違い 56%

## 設問4：

# 研修を受講しどのような気づきが得られましたか？（自由回答）

## 2022年実施 建物セグメント4社統合研修 （一般社員の部②）

相手への配慮が足りない  
固定概念を破る大切さ

統合しても新しい中間とやっていける気持ちになれた

仲間は大切と感じた

人への思いやり、多様性、固定概念

他社ともしっかり連携取りやすかった事。

4社が一つの方向へ進む事への共通認識の大切さ

相互理解とコミュニケーションの重要性

・リーダーシップの醸成には自己認識が大切だということ。  
・コミュニケーションの大切さ、声かけのような一方通行ではダメだということ  
・チームで動くことの大変さ、各々アイデンティティがあり考え方や思いが異なる中で目的や目標設置する意味を再確認しました

配慮や気づきが得られたと思います。

自分が持っていなかった視点や考え方、思いを得られた  
自分に足りないもの、不必要なものき気付けた  
相手にわかる様な声かけ、言葉使い等の難しさ

目的の重要性、他者への配慮

思いやりを持つことが少し出来た。  
他社のメンバーも皆人で願い・信念のもと働いている。  
バラバラな状況でも、対話しイメージを言葉で納得するまで話せばひとつになることが出来る。

目的目標意識の欠如を痛感した。  
直接会って話すことが非常に大事だと感じた。コミュニケーションをとることにおいてきっかけづくりが大切だと感じた。

目的と目標を決めることの大切さ、チームメンバーを一致団結によって課題をクリアできた時の達成感

目的→目標→手段の全体共有の大切さと多様性の受け入れ

信頼出来る仲間がいれば不安が軽減される

周りや相手を見ているようで、自分の欲しい情報しか見ていなかったんだと思った。  
言葉の大切さ  
伝えることの大切さ  
物事の共有の大切さ

MVVを自分の人生においても考えて過ごしていくべきだと感じました。

目標と目的の違い

1.こうであろうという、固定概念からくる思惑が視野を狭くしているという事。  
2.同じベクトルを持てば、難しい難題も意見を伝えながら乗り越えられるという達成感。  
3.発信をしなければ、伝えられない

目標の設定を行うことでチームの方向性を決め、その過程を踏むだけで課題への取組が変わってくることを体験できました。

目標、目的のイメージの共有の大切さ  
周りの人を信じる  
失敗を恐れない、計画性を持つ  
固定概念にとらわれない  
何事も楽しむ

0から1も重要だが1から100にする人の存在も大切

他人に配慮することがとても大切だと以前から分かっていたし、やっていたことなのに、自分が思っているより足りていないと研修を通して気付いた。様々なキャラクター、様々な考え方を持った人がいる中で、他者を受け入れながら意見を確かめて、自分の意見をしっかりと伝えて、全員納得のいく状態での共通認識に持っていくということが、大人数になればなるほど難しすぎた。組織として全員の納得がとれていなくても進んでいくことは可能だが、結局最大の結果が出ることはなく、いかに多くの人が同じ目的、同じ気持ちで進んでいけるかが重要と感じた。

それぞれ仕事の違いがあるがこれから一つになれること

よそはよそ、うちはうちの考え方でダメなんだということ

目標・目的選定の大事さ・配慮

大人数での相互理解、合意形成の難しさ  
行動を起こす前に目的、目標を決めることでゴールに向かっていきやすくなる  
多様性を受け入れることの難しさ

目的を決めその目的に対して目標を1つ1つクリアしていくことをしっかりと念頭に置いて行動することの大切さ。目的もなく目標も定まらずに起こす行動ほど意味がないことを身をもって知ることが出来ました。また、勢いで行動し目的以上のことを達成したとしても、それを良しとしない人がいる。目標を達成した後更に上を目指すなら、そのことに賛同するかしないかの確認が本当に大切なことだと気付かされました。

計画と共有の大切さと、リーダーシップ。

# 設問5：この研修を今後の仕事や統合作業に関してどのように活かすことが出来ますか？（目

2022年実施  
建物セグメント4社統合研修  
（一般社員の部②）

・自分の会社のみならず、全ての事業会社の方の方のきもちになって、何が重要な価値観なのかをより広く考えられる  
・社員同士の交流会や、意見交換会など、そういった機会を作りやすくなった

仲間を思いやる気持ちが強くなった

思いやりの気持ちを持てる場

他者の意見の尊重、イメージの共有

より率先して仕事に取り組みたいと思いました。

強固なネットワークの結び付きのきっかけ

チーム内での目的とそのための目標・手段の共有

コミュニケーションをとること

目的を共有すること

アイデンティティを尊重すること、受容すること

考えること諦めないこと

とりあえずやってみること

最後に経営陣との質疑応答で今現在決まっていることが聞けたので良かったと思います。

気付けたことを踏まえて、後輩に教えていく

4社で集まれる機会を得て、見えなかった状況や各社員の考え方が知れたので、お互いの状況や考え方、仕事の仕方など、スムーズにできるのではと思う

自部門、自社だけで考えるのではなく、広い視野で物事を見る

他者理解 他社理解

相手の思いを考える

GS内に関しては、各仕事の意味を一度立ち止まって考え、目的目標手段を明確にして取り組み、無駄な仕事を省き、意味のある仕事を増やしたいと思う。  
分科会に関しては、各回の会議レベルでの目標設定を、リーダーやTBMさんに投げ過ぎず自分からも発信したいと感じた。

思いの通じる仲間たちがいっぱい増えて、統合作業がよりスムーズに進めることができそう

目的を常に意識する事、他者への興味、関心、声かけ、一方通行にならないようなコミュニケーション

まずは受け入れて、そこから考える

相手を思いやる気持ちを持って望む  
「言った」と「伝わった」は別物なので、自分の考えが相手に伝わるように

今回の研修を機に自己発言を増やして、自分という存在を社内での仕事でも活かしていきます。

人との繋がりを大切にし、配慮をもって活かしていこうと思います。

- 1.上下関係なく、人それぞれの立場にたった発想をする。
- 2.人から受け取った発想は、必ず発信 検討ししそれを追求した上で答えをだす
- 3.助け合い導き出せる人でありたい。

部内でしっかりとした目標を持つよう議論する様に致します。

目的、目標を共有し全員が同じ方向を向く事でどんな仕事でもみんながトライしやすい環境にして行くことが出来る。

目的を理解し順序だてて考える

組織として動く際に必要なことを、この体験を通じて学んだので活かしたい。周りの人たちからも数多くのことを学んだ。周りの人から学んだこと（他者を巻き込む、意見をしっかりと伝える、まとめる、全員に確認する、リーダーシップをとる、陰で動いている人にも気付いて声かけをする、チームの士気を高める等）自分もできるようになりたい。しかし得意不得意や適材適所があるので、得意な人にやらせよう、という考え方も持っていきたい。

4社統合にむけて一つの仲間になること、絆を太くすること

視野を広げる

年齢や社歴・仕事内容が違う中で上記気付きを活かしてコミュニケーションを取り仕事に活かしたい。

人間関係の構築

新しいことを始める際など

目標をクリアしていくことで目的を達成することが出来ることを学んだので、何事に対しても目的・目標をしっかりと立て仕事に取り組むことにより成果を上げることに活かせると思います。  
また、今回の研修を通して周囲への配慮・気配りが自分が思ってる以上に必要なことがわかりました。どんなに些細なことであっても相手の承諾を得るなりし、作業を進めるようにします。

話をし、情報を共有する。団結して行う。

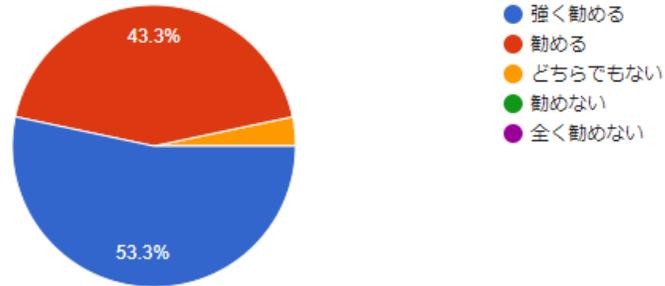
## 設問 6 :

他の社員にこの研修をどれくらいお勧めしますか？(5段階)

2022年実施  
建物セグメント4社統合研修  
(一般社員の部②)

他の社員にこの研修をどれくらいお勧めしますか？(5段階)

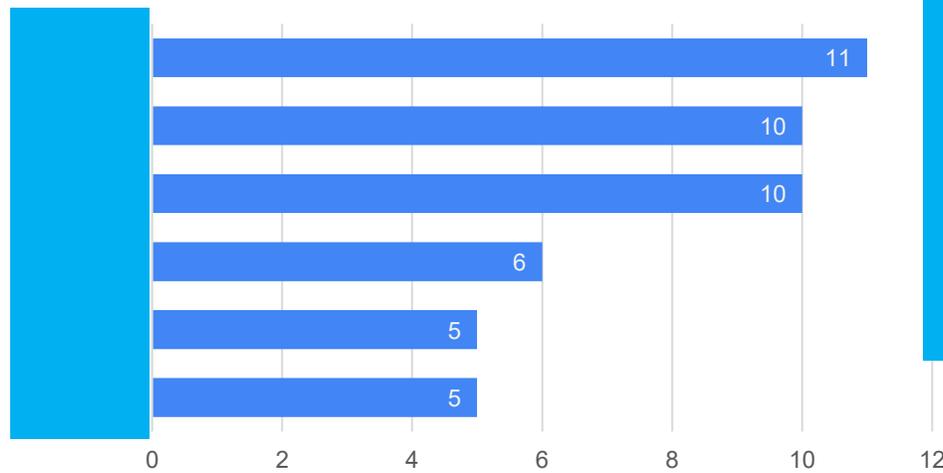
30件の回答



どちらでもないの  
1名を除き  
29名が勧める以上

設問 7 : 強く印象に残った人は誰で何故ですか？(講師含めて自由記載)

強く印象に残った人は誰ですか？(5名以上)



雰囲気づくり、率先して行動する  
姿勢、周りへの配慮に対する印象が強い

## 設問 8 : この交流キャンプを一言で表現してください！

ビヨンドイマジネーション	楽しかった！
新しい仲間の構築	苦手意識を克服できる！
目標や目的、手段について学べる場	切磋琢磨
beyond imagination	学びと気づき
個性爆発	考え動く
久しぶりの体育会系の達成感をかんじる疲労感	ビヨンドイマジネーション！
知	輪
統合のきっかけ創りの場	他者への配慮や気遣いを再認識させられるキャンプ
ビヨンドイマジネーション	おもしろい！
成長の場	素晴らしい時間でした
自己成長！他者理解！	楽しく学ぶ！
つながってこえていく	絆
統合への第一歩	
感動した3日間でした!!	
beyond imagination !	
参加して良かったと思えた研修	
楽しかったですけど難しかった	
失敗を覚えて成長するキャンプ	

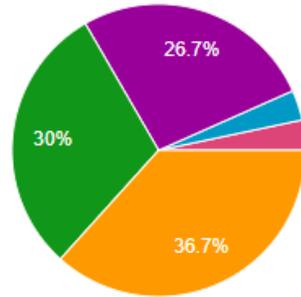
Beyond Imaginationの浸透  
自己の成長を感じる場

## 設問 9 : ミッションやバリューに対する現在の気持ちは率直にいかが

ミッションやバリューに対する現在の気持ちは率直にいかがですか？



30 件の回答



- 反対だ
- よくわからない
- 理解できた
- 納得できた
- 共感できた
- 少し理解できました。もう一度振り返りたいと思います。
- 理解は出来たが、今回の研修で4社の社員みんなで考えればもっと良いものが出てくるのではないかなと思いました。

共感/納得  
理解  
(17)56%

(13)43%

## 設問 10 : 自由にご意見をお願い致します(自由記載)

本当に楽しい研修になりました。

前回研修時は消極的だったため今回は、発表や意見などを積極的に発信して行くという目標を自分の中で掲げ、それを実行することができました。とても有意義で、濃い3日間を過ごせたと思います。

前回とは違い、知らない人が多い中、初めましてからのミッション攻略は不安でいっぱいでしたが、みんなとても良い人達ばかりだったのでとても安心して取り組みました。また、みんなと出会うイベントなどがあれば良いなと思ってます。

貴重な時間を頂きありがとうございました。

長い間迷いや躊躇いがあったが整理するきっかけになりました。自己認識・理解を深める必要があると感じた。

寝る時かなり着込んで寝ましたが寒かったです。

自分一人では気付けなかったことや気づいていてもやれてなかったことを、やれる場所だと思いました。今までであれば発言できなかったことも、発言できたり成長の場であり、学びの場でした。

社員みんなで作っていくのが大変でもあるが楽しみ

既に体験したワークをいかにネタバレせずに、チームで正解に導くかが大変だった。出来れば全て未体験が良かったが、逆に周りの人に問いかけたりする機会が出来た。

非常に楽しくやりがいや気づきが多いキャンプだったが、自分個人としてやり残したことや後悔が多くあった。

4社内で短期間の研修制度があったらいいと思う

統合は決定なので、まずは受け入れ、その先で何かあっても心乱さず、自分の立ち位置を探そうと思う

加齢と重量で迷惑をかけてしまったと思う  
柔軟な発想も出来ていなかった  
一つの出来事に対しても全然別の意見があり、いろんな考えを聞けて面白かった

# 設問 10 : 自由にご意見をお願い致します(自由記載)

## 2022年実施 建物セグメント4社統合研修 (一般社員の部②)

来る前は不安がありましたが、始まったらあっという間の2泊3日でした。普段積極的でない自分が積極的になれたキャンプでしたし、他社と交流を深めるという意味では最も固い絆が出来た研修だったとも思います。

また失敗することに対する恐怖心があったものを失敗した方が成功への近道になると気付かされる、いい経験が出来ました。

またキャンプではなくてもいいのでこのように4社合同で繋がって超えられるような企画があれば嬉しいです。

また統合についてもとても前向きになれる研修でした。

今回は最高の研修をありがとうございました！

研修と聞いて正直行きたくない気持ちでしたが、参加して本当に良かったと思いました。是非、皆さんにも参加してもらいたいと感じました。

やりとげる

3日間と短い間に多く仲間が増えました。仲間と一喜一憂した体験は必ず参加者全員の財産になりました。自分を見つめ直すこともでき、何が自分にとって足りないのが気づかされた研修でした。

全員参加して欲しいです。

すごく意義のある研修に参加出来て良かったです。ただ今回だけでは終わらず次へも繋げていきたいです。

部活動を思い出すような体験だった。感じ、体験し、反省し、学び、それを踏まえて体験し、また反省し、学び...の繰り返しで、座学だけよりも深掘りして考えて学ぶことができた。本当に様々なことを感じて学んで、まだ自分の中でまとまっていない部分も多々あるが、この気持ちを忘れないようにしたい。とても良い経験ができました。ありがとうございました。

4社統合に向けての研修、意味のある深いものでした。統合に向けて頑張るぞー

また開催してほしいです

本当に素敵な経験をさせて頂きました。ありがとうございました！  
是非また行きたいです。